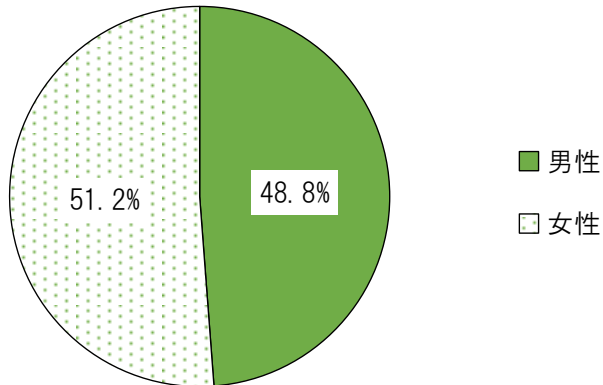


2 調査結果

【回答者の基本属性について】

属性1：性別

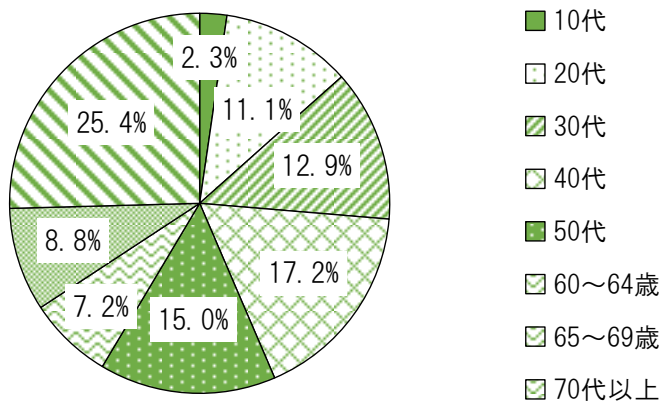
F 1 あなたの性別についてお伺いします。(〇は1つ)



回答者の性別は、「男性」48.8%、「女性」51.2%となりました。

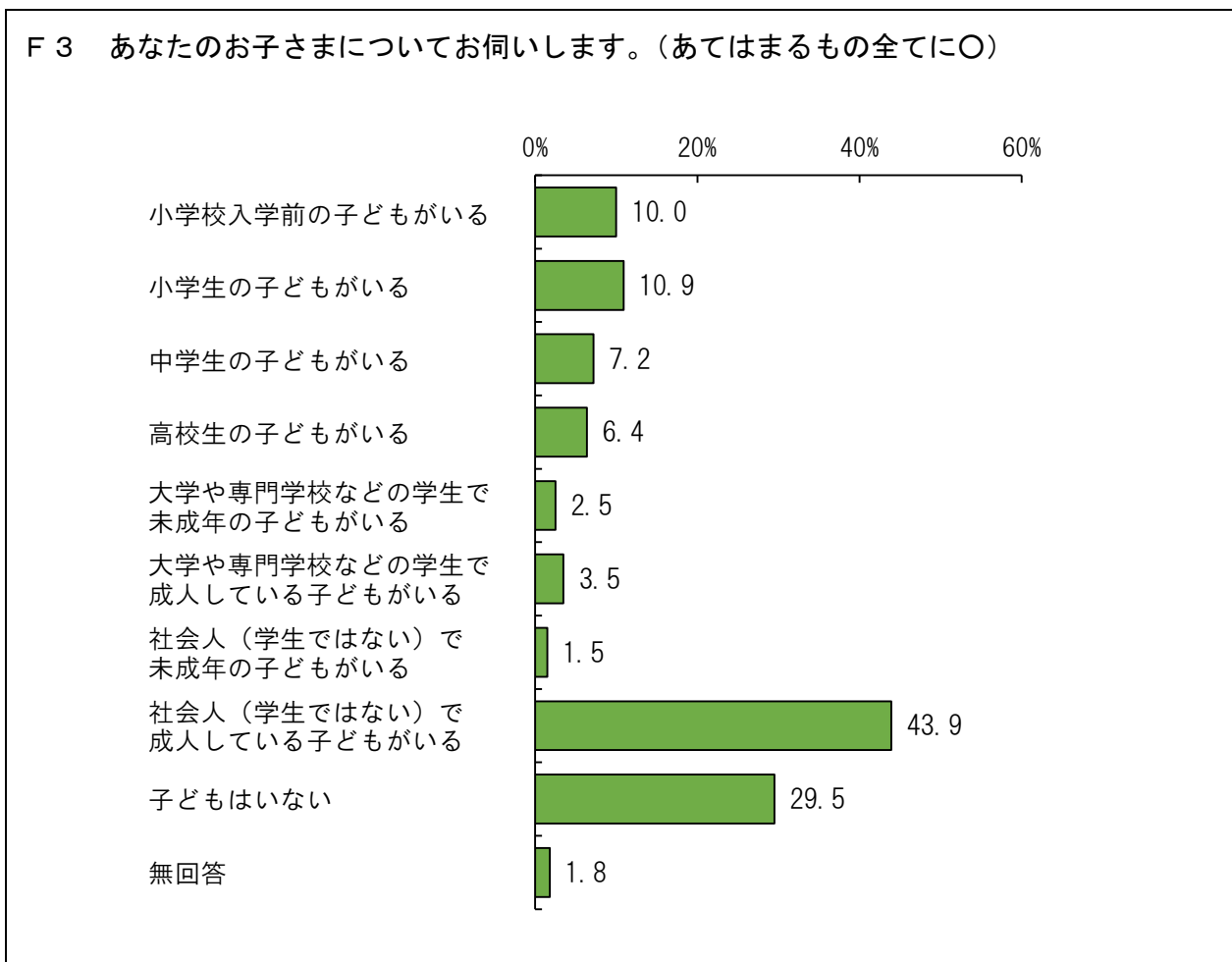
属性2：年齢

F 2 あなたの年齢についてお伺いします。(〇は1つ)



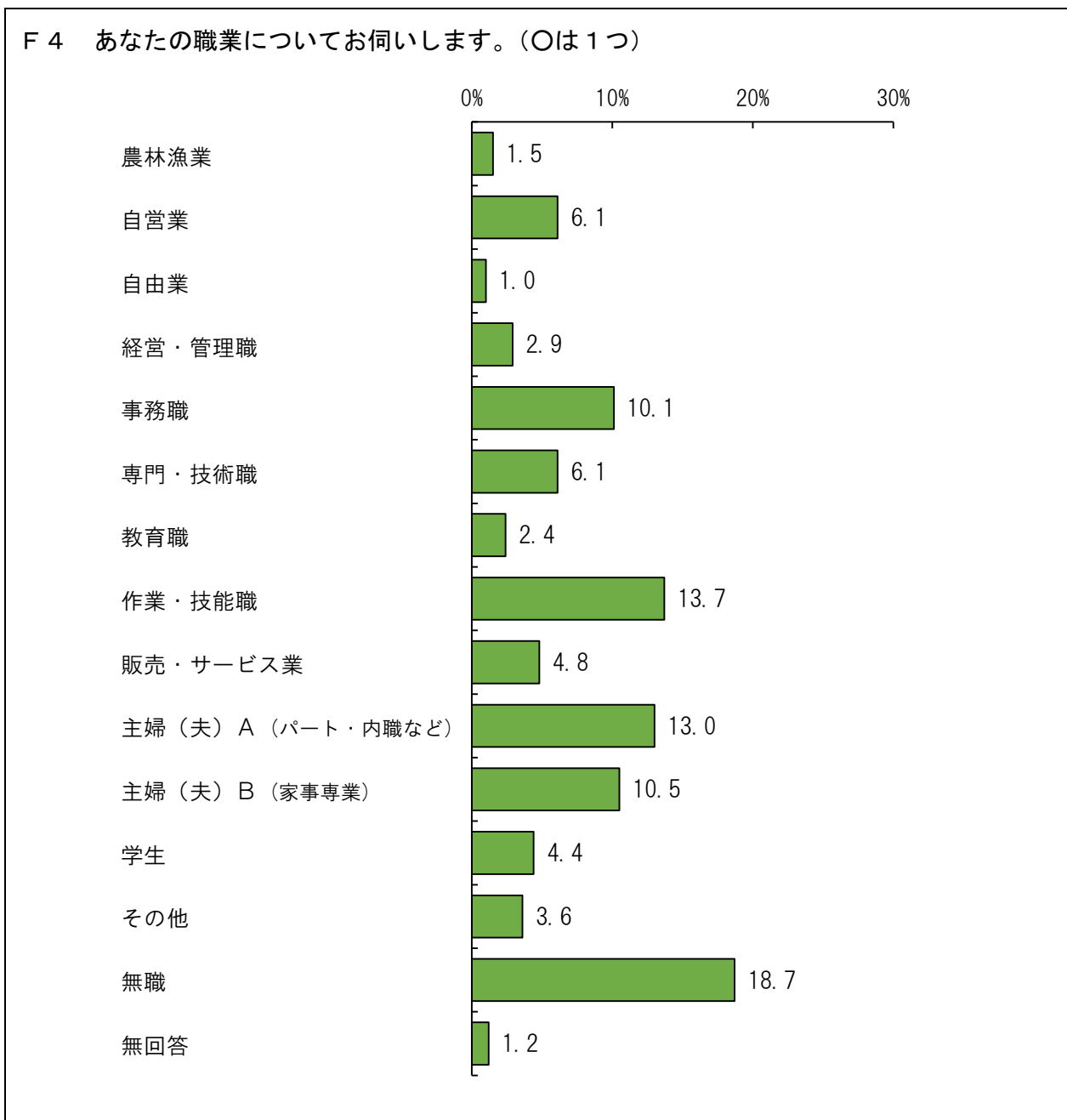
回答者の年齢は、「10代」2.3%、「20代」11.1%、「30代」12.9%、「40代」17.2%、「50代」15.0%、「60~64歳」7.2%、「65~69歳」8.8%、「70代以上」25.4%となりました。

属性3：子どもの有無



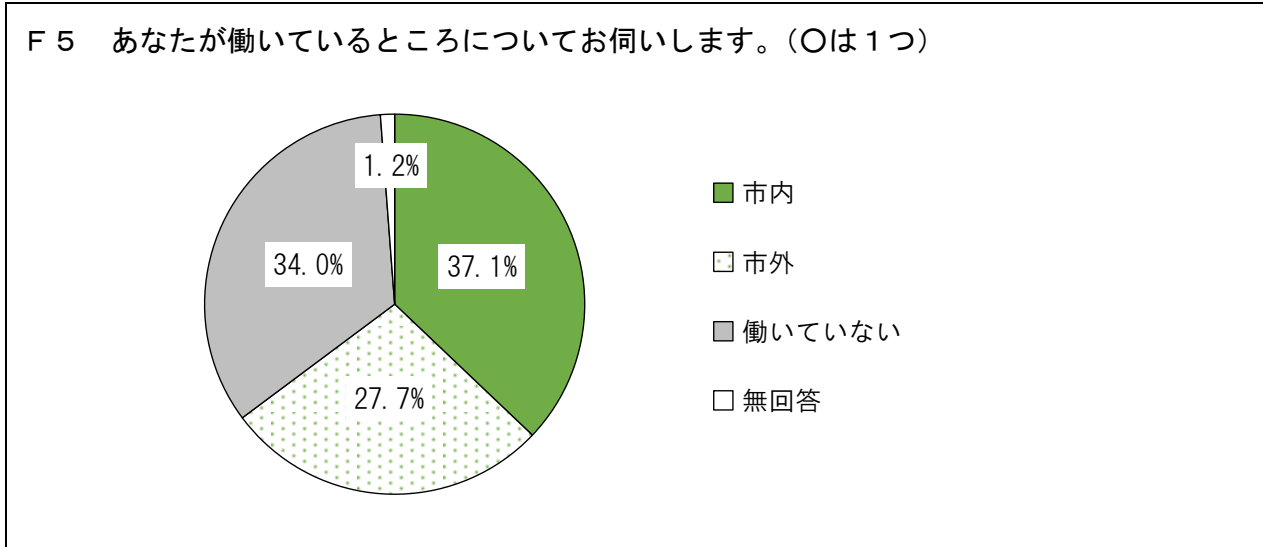
回答者の子どもの有無は、「小学校入学前の子どもがいる」10.0%、「小学生の子どもがいる」10.9%、「中学生の子どもがいる」7.2%、「高校生の子どもがいる」6.4%、「大学や専門学校などの学生で未成年の子どもがいる」2.5%、「大学や専門学校などの学生で成人している子どもがいる」3.5%、「社会人(学生ではない)で未成年の子どもがいる」1.5%、「社会人(学生ではない)で成人している子どもがいる」43.9%、「子どもはいない」29.5%となりました。

属性4：職業



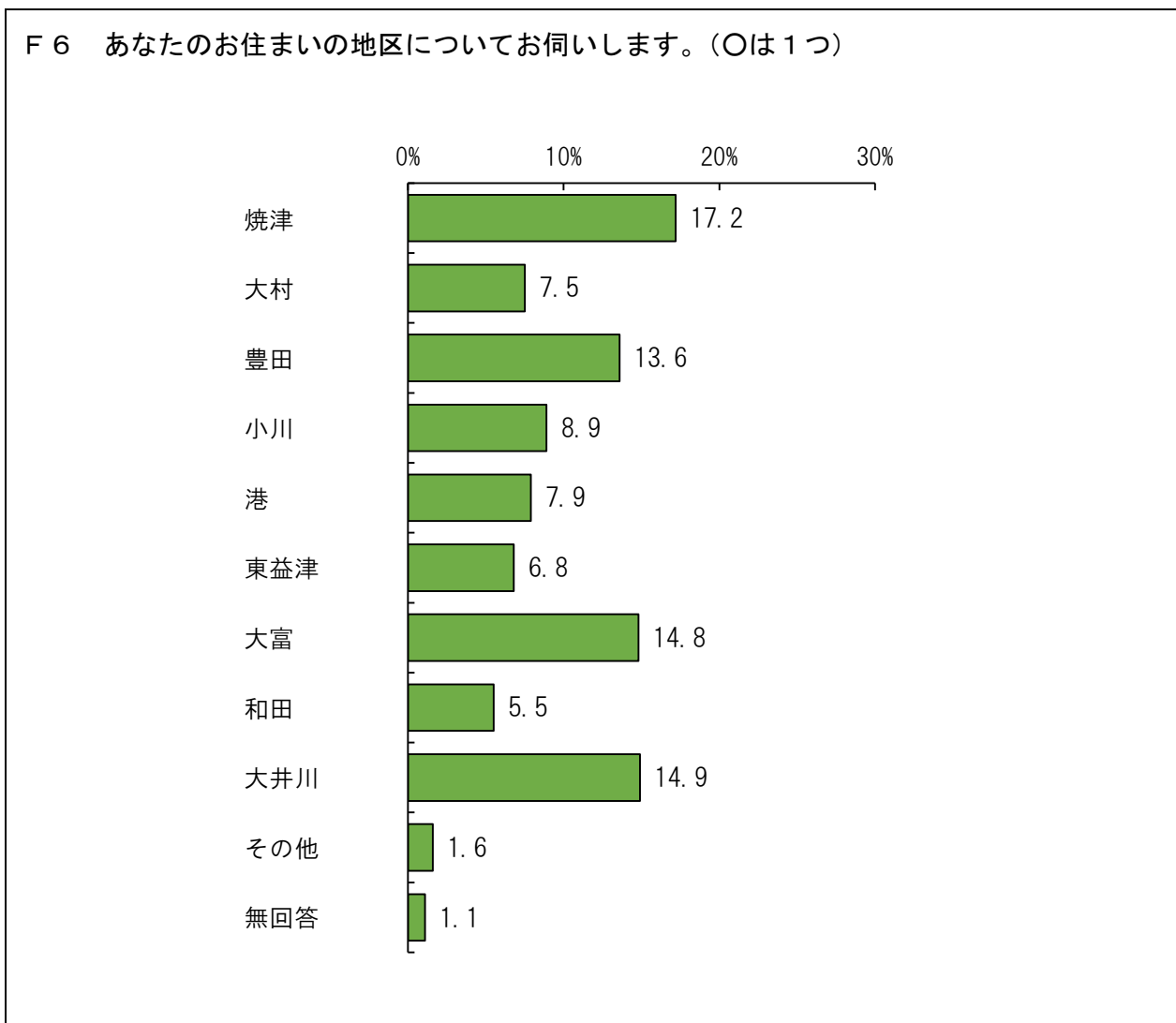
回答者の職業は、「作業・技能職」13.7%が最も多く、以下、「主婦(夫) A」13.0%、「主婦(夫) B」10.5%、「事務職」10.1%などとなりました。

属性5：勤務地



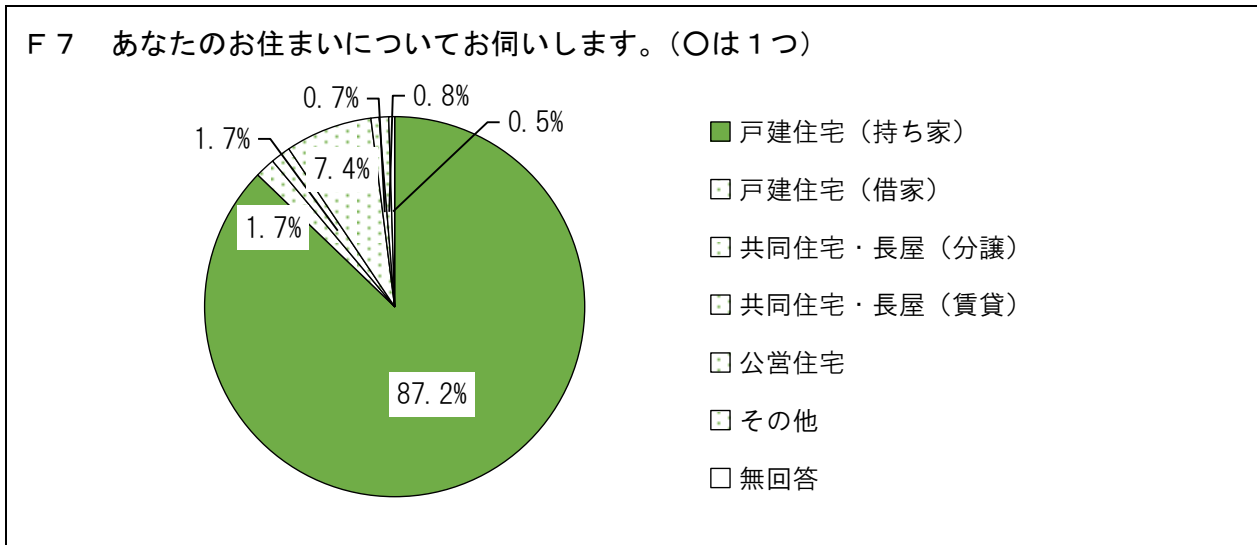
回答者の勤務地は、「市内」37.1%、「市外」27.7%、「働いていない」34.0%となりました。

属性6：居住地区



回答者の居住地区は、「焼津」17.2%、「大村」7.5%、「豊田」13.6%、「小川」8.9%、「港」7.9%、「東益津」6.8%、「大富」14.8%、「和田」5.5%、「大井川」14.9%となりました。

属性7：居住形態

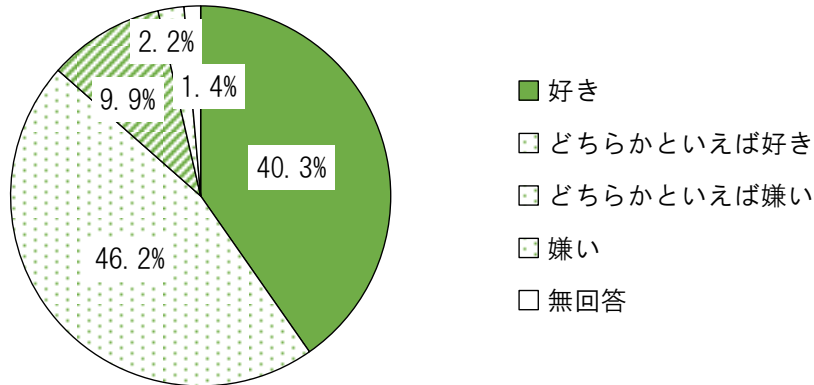


回答者の居住形態は、「戸建住宅（持ち家）」87.2%が最も多く、以下、「共同住宅・長屋（賃貸）」7.4%、「戸建住宅（借家）」「共同住宅・長屋（分譲）」1.7%などとなりました。

【焼津市の住みやすさについて】

(1) 焼津市が好きか

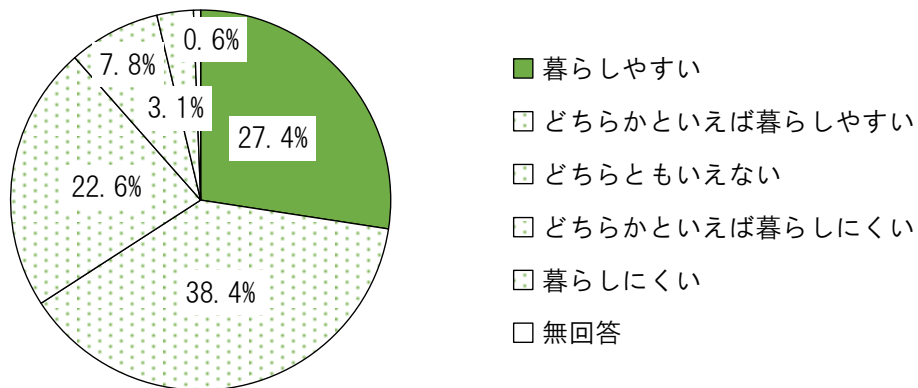
問1 あなたは、焼津市が好きですか。(〇は1つ)



焼津市が好きかは、「好き」40.3%と「どちらかといえば好き」46.2%を合計した『好き』は86.5%となりました。一方、「どちらかといえば嫌い」9.9%と「嫌い」2.2%を合計した『嫌い』は12.1%となりました。

(2) 焼津市の暮らしやすさ

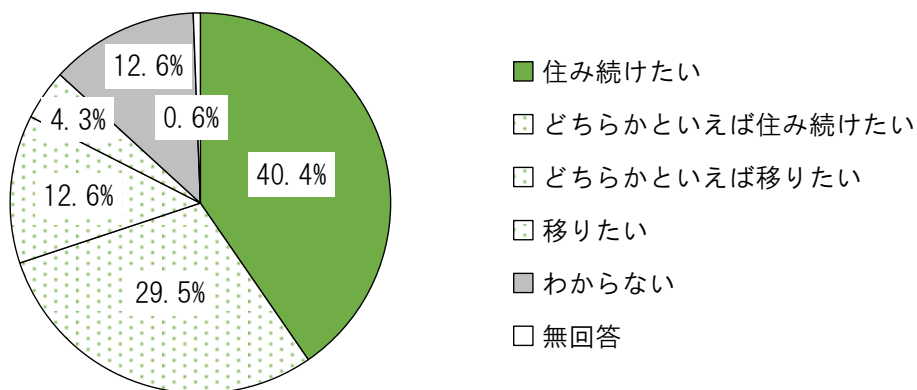
問2 あなたにとって、焼津市は暮らしやすいところですか。それとも暮らしにくいところですか。(〇は1つ)



焼津市の暮らしやすさは、「暮らしやすい」27.4%と「どちらかといえば暮らしやすい」38.4%を合計した『暮らしやすい』は65.8%となりました。一方、「どちらかといえば暮らしにくい」7.8%と「暮らしにくい」3.1%を合計した『暮らしにくい』は10.9%となりました。

(3) 焼津市に住み続けたいか

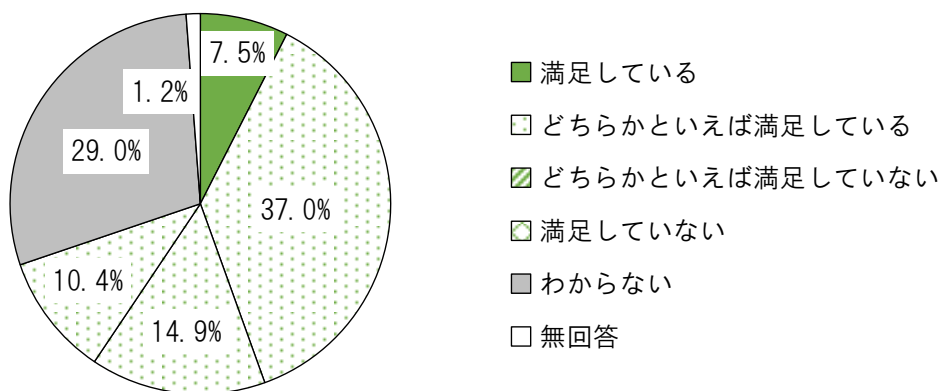
問3 あなたは、これからも焼津市に住み続けたいと思いますか。(〇は1つ)



焼津市に住み続けたいかは、「住み続けたい」40.4%と「どちらかといえば住み続けたい」29.5%を合計した『住み続けたい』は69.9%となりました。一方、「どちらかといえば移りたい」12.6%と「移りたい」4.3%を合計した『移りたい』は16.9%となりました。

(4) 行政サービスの満足度

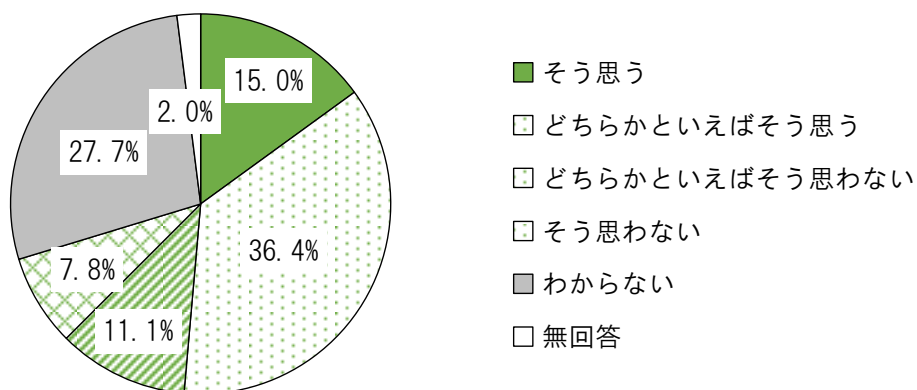
問4 あなたは、焼津市の行政サービスについてどの程度満足していますか。(〇は1つ)



行政サービスの満足度は、「満足している」7.5%と「どちらかといえば満足している」37.0%を合計した『満足している』は44.5%となりました。一方、「どちらかといえば満足していない」14.9%と「満足していない」10.4%を合計した『満足していない』は25.3%となりました。

(5) 焼津市は安心して子どもを産み育てることができるまちだと思うか

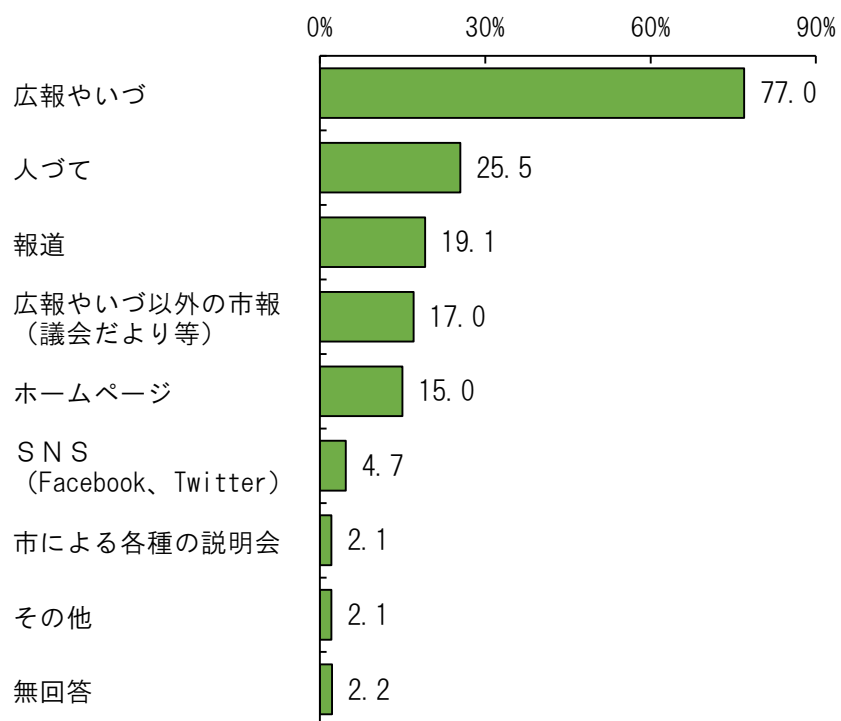
問5 あなたは、焼津市は安心して子どもを産み育てることができるまちだと思いますか。
(〇は1つ)



焼津市は安心して子どもを産み育てることができるまちだと思うかは、「そう思う」15.0%と「どちらかといえばそう思う」36.4%を合計した『そう思う』は51.4%となりました。一方、「どちらかといえばそう思わない」11.1%と「そう思わない」7.8%を合計した『そう思わない』は18.9%となりました。

(6) 市の情報を得る手段

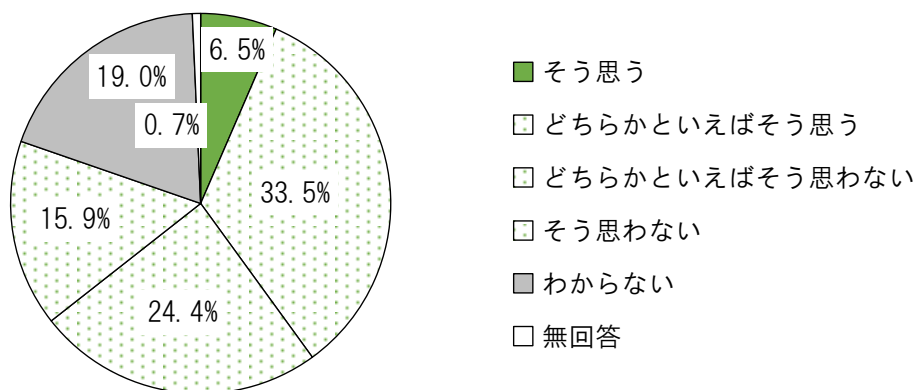
問6 あなたは、何によって市の情報を得ていますか。(あてはまるもの全てに○)



市の情報を得る手段は、「広報やいづ」77.0%が最も多く、以下、「人づて」25.5%、「報道」19.1%、「広報やいづ以外の市報（議会だより等）」17.0%、「ホームページ」15.0%などとなりました。

(7) 必要な市の情報は十分得られていると思うか

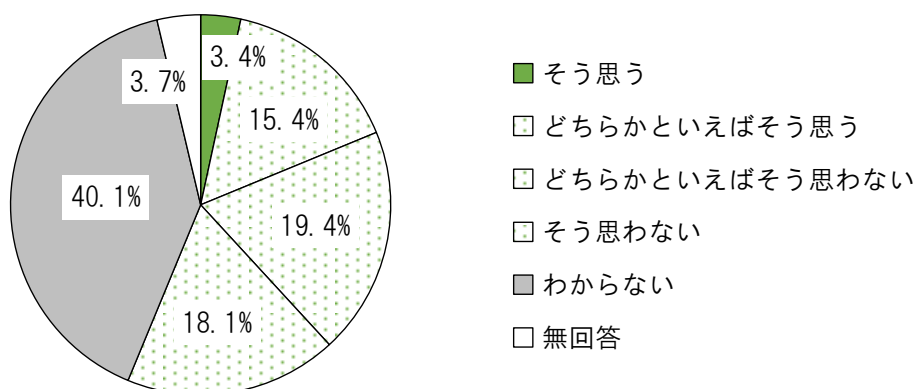
問7 あなたは、必要と思う市の情報は十分得られていると思いますか。(○は1つ)



必要な市の情報は十分得られていると思うかは、「そう思う」6.5%と「どちらかといえばそう思う」33.5%を合計した『そう思う』は40.0%となりました。一方、「どちらかといえばそう思わない」24.4%と「そう思わない」15.9%を合計した『そう思わない』は40.3%となりました。

(8) 市民の意見は行政に届きやすいと思うか

問8 あなたは、電話、メール、意見箱、各種説明会などを通じて、市民の意見が行政に届きやすいと思いますか。(○は1つ)



市民の意見は行政に届きやすいと思うかは、「そう思う」3.4%と「どちらかといえばそう思う」15.4%を合計した『そう思う』は18.8%となりました。一方、「どちらかといえばそう思わない」19.4%と「そう思わない」18.1%を合計した『そう思わない』は37.5%となりました。

(9) 焼津市の都市環境等の満足度

問9 あなたは、以下の焼津市の都市環境等についてどの程度満足していますか。もしくは不満がありますか。(1)～(15)のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。(○はそれぞれ1つ)



焼津市の都市環境等の満足度で、「満足している」と「どちらかといえば満足」を合計した『満足』が多かった項目は、“(14) 魚などの地場産品の豊かさ” 81.2%、“(1) 人の親切や人情味” 73.4%、“(13) 自然環境の豊かさ” 68.7%などとなりました。一方、「どちらかといえば不満」と「不満がある」を合計した『不満』が多かった項目は、“(8) 交通の便” 54.5%などとなりました。

■焼津市の都市環境等の満足度による評価

満足度の評価点が最も高い項目は、「(14) 魚などの地場産品の豊かさ」で 1.02、以下「(1) 人の親切や人情味」0.76、「(13) 自然環境の豊かさ」0.66 などとなりました。

順位		満足度
1	(14) 魚などの地場産品の豊かさ	1.02
2	(1) 人の親切や人情味	0.76
3	(13) 自然環境の豊かさ	0.66
4	(2) 子育てのしやすさ	0.36
5	(7) 住環境	0.32
6	(15) 歴史・文化資源の豊かさ	0.32
7	(9) 買い物の便利さ	0.22
8	(3) 教育環境	0.20
9	(11) 交通事故・犯罪の少なさ	0.20
10	(4) 医療機関の充実	0.11
11	(5) 福祉の充実	0.07
12	(6) 公共施設の充実	-0.08
13	(12) 災害への備え	-0.10
14	(10) 就業機会の多さ	-0.27
15	(8) 交通の便	-0.35

※項目ごとに、「満足している」2点、「どちらかといえば満足」1点、「どちらかといえば不満」-1点、「不満がある」-2点、「わからない」0点として加算し、回答者数（無回答を除く）で割ったものを評価点としています。

■焼津市の都市環境等の満足度と「好き」「暮らしやすい」「住みたい」との相関分析

問1（焼津市が好きか）、問2（焼津市は暮らしやすいか）、問3（焼津市に住みたいか）の3問について、焼津市の都市環境等の満足度との相関分析を実施しました。3問に共通して相関係数※0.3以上の緩やかな正の相関が見られた項目は、「(1) 人の親切や人情味」、「(7) 住環境」、「(8) 交通の便」の3項目でした。

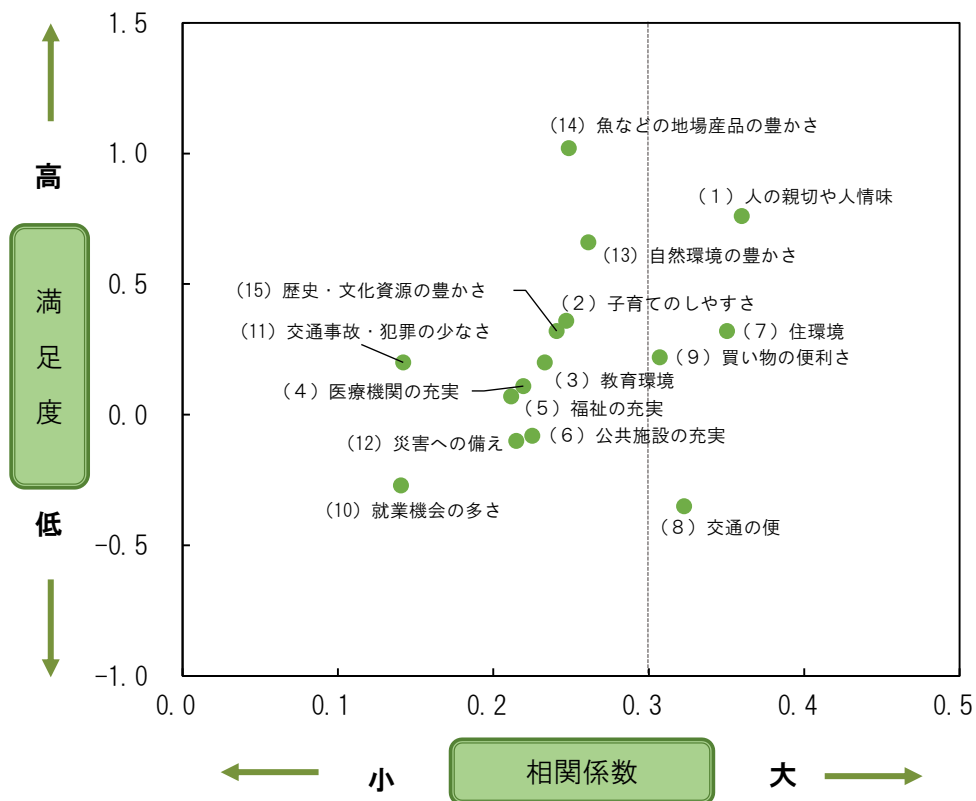
※相関係数：2つのデータがどれだけ関連性があるのかを示す係数で、-1～+1の間の数値となる。関連性が強ければ1に近づき、低ければ0に近づく。逆に、正反対の動きであれば-1に近づく。

【1】『好き』と「都市環境等の満足度」の相関分析

「(1) 人の親切や人情味」が 0.360 と最も強い相関を示したことで、人の親切や人情味の満足度が上がると、「焼津市が好き」指標の向上が期待できるという可能性が表れています。また、「(7) 住環境」(0.350)、「(8) 交通の便」(0.323)、「(9) 買い物の便利さ」(0.307) もそれぞれ 0.3 以上となっており、身近な住環境や生活環境、移動環境に関連する項目において緩やかな正の相関が見られました。

順位		相関係数 【問1と問9】	満足度 【問9】
1	(1) 人の親切や人情味	0.360	0.76
2	(7) 住環境	0.350	0.32
3	(8) 交通の便	0.323	-0.35
4	(9) 買い物の便利さ	0.307	0.22
5	(13) 自然環境の豊かさ	0.261	0.66
6	(14) 魚などの地場産品の豊かさ	0.249	1.02
7	(2) 子育てのしやすさ	0.247	0.36
8	(15) 歴史・文化資源の豊かさ	0.241	0.32
9	(3) 教育環境	0.233	0.20
10	(6) 公共施設の充実	0.225	-0.08
11	(4) 医療機関の充実	0.219	0.11
12	(12) 災害への備え	0.215	-0.10
13	(5) 福祉の充実	0.211	0.07
14	(11) 交通事故・犯罪の少なさ	0.142	0.20
15	(10) 就業機会の多さ	0.141	-0.27

※相関係数0.3以上に網掛け

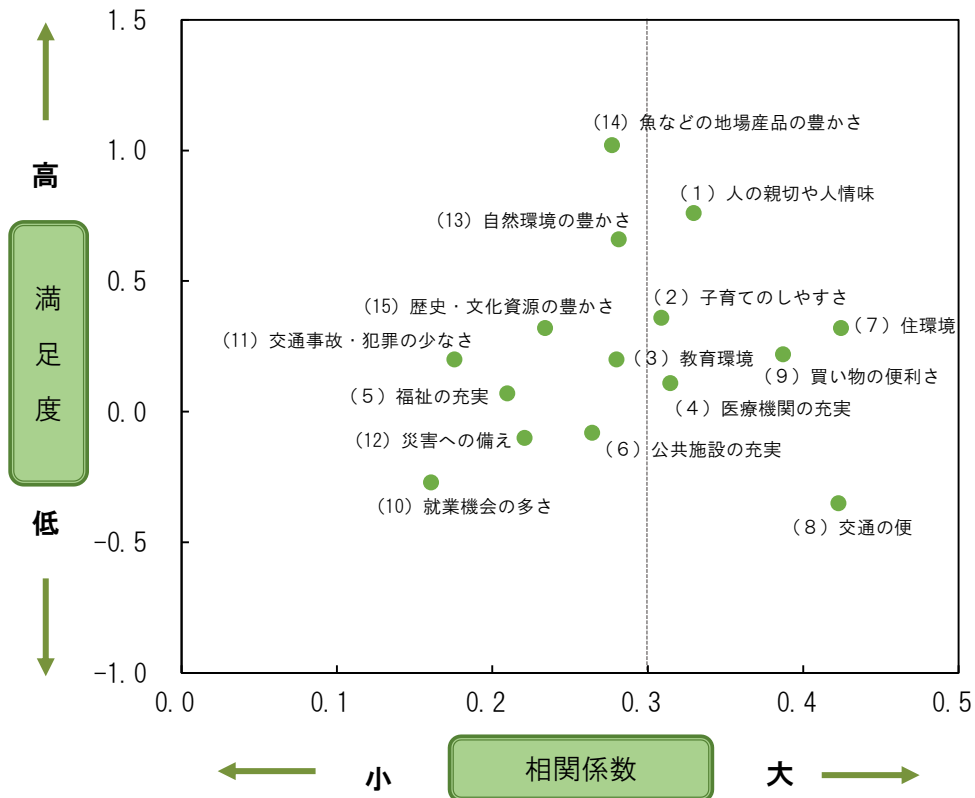


【2】『暮らしやすい』と「都市環境等の満足度」の相関分析

「(7) 住環境」(0.424)と「(8) 交通の便」(0.423)において0.4以上の正の相関が見られました。そのうち「(8) 交通の便」は0.423の相関がありながらも、満足度が-0.35点と低いため、大きな重点項目と言えます。また、0.3以上の緩やかな正の相関が見られる項目に、「(4) 医療機関の充実」(0.315)と「(2) 子育てのしやすさ」(0.309)が含まれているのが特徴となっています。

順位		相関係数 【問2と問9】	満足度 【問9】
1	(7) 住環境	0.424	0.32
2	(8) 交通の便	0.423	-0.35
3	(9) 買い物の便利さ	0.387	0.22
4	(1) 人の親切や人情味	0.330	0.76
5	(4) 医療機関の充実	0.315	0.11
6	(2) 子育てのしやすさ	0.309	0.36
7	(13) 自然環境の豊かさ	0.281	0.66
8	(3) 教育環境	0.280	0.20
9	(14) 魚などの地場産品の豊かさ	0.277	1.02
10	(6) 公共施設の充実	0.264	-0.08
11	(15) 歴史・文化資源の豊かさ	0.234	0.32
12	(12) 災害への備え	0.221	-0.10
13	(5) 福祉の充実	0.210	0.07
14	(11) 交通事故・犯罪の少なさ	0.176	0.20
15	(10) 就業機会の多さ	0.161	-0.27

※相関係数0.3以上に網掛け

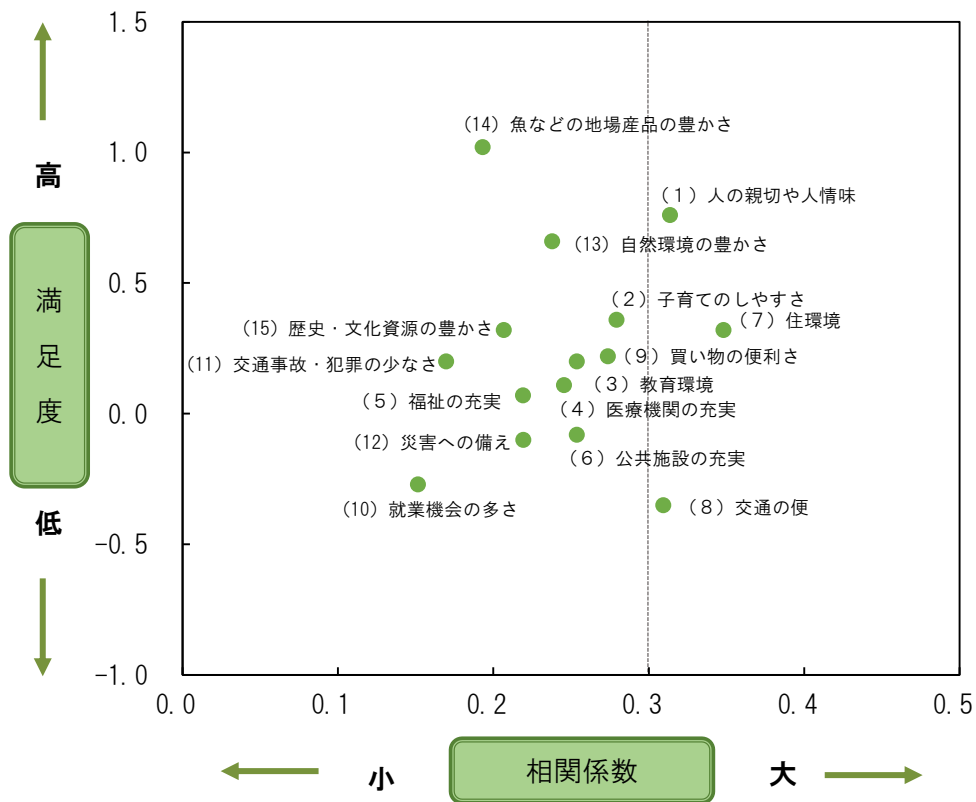


【3】『住みたい』と「都市環境等の満足度」の相関分析

「(7) 住環境」(0.348)、「(1) 人の親切や人情味」(0.314)、「(8) 交通の便」(0.309)において、0.3以上の正の緩やかな相関が見られました。【1】『好き』との相関分析と比較すると、順位は違うものの、同じ3項目が上位3項目に挙がっています。

順位		相関係数 【問3と問9】	満足度 【問9】
1	(7) 住環境	0.348	0.32
2	(1) 人の親切や人情味	0.314	0.76
3	(8) 交通の便	0.309	-0.35
4	(2) 子育てのしやすさ	0.279	0.36
5	(9) 買い物の便利さ	0.274	0.22
6	(6) 公共施設の充実	0.254	-0.08
7	(3) 教育環境	0.254	0.20
8	(4) 医療機関の充実	0.245	0.11
9	(13) 自然環境の豊かさ	0.238	0.66
10	(12) 災害への備え	0.219	-0.10
11	(5) 福祉の充実	0.219	0.07
12	(15) 歴史・文化資源の豊かさ	0.207	0.32
13	(14) 魚などの地場産品の豊かさ	0.193	1.02
14	(11) 交通事故・犯罪の少なさ	0.170	0.20
15	(10) 就業機会の多さ	0.152	-0.27

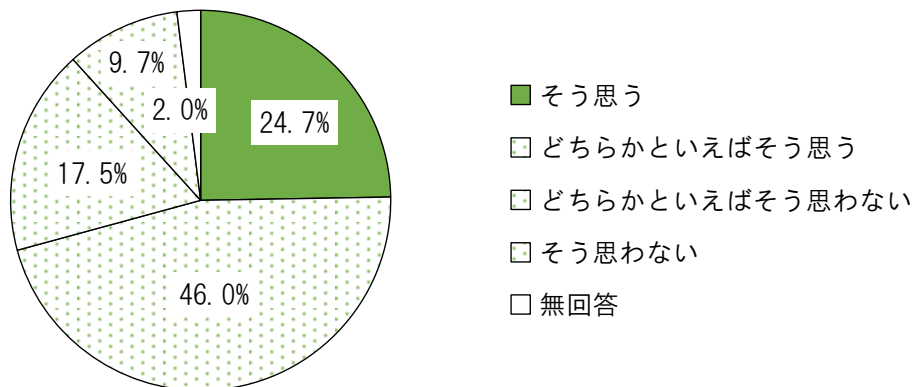
※相関係数0.3以上に網掛け



【自分や家族・地域の状況やそれに対する考え方などについて】

(10) 心身共に健康だと思うか

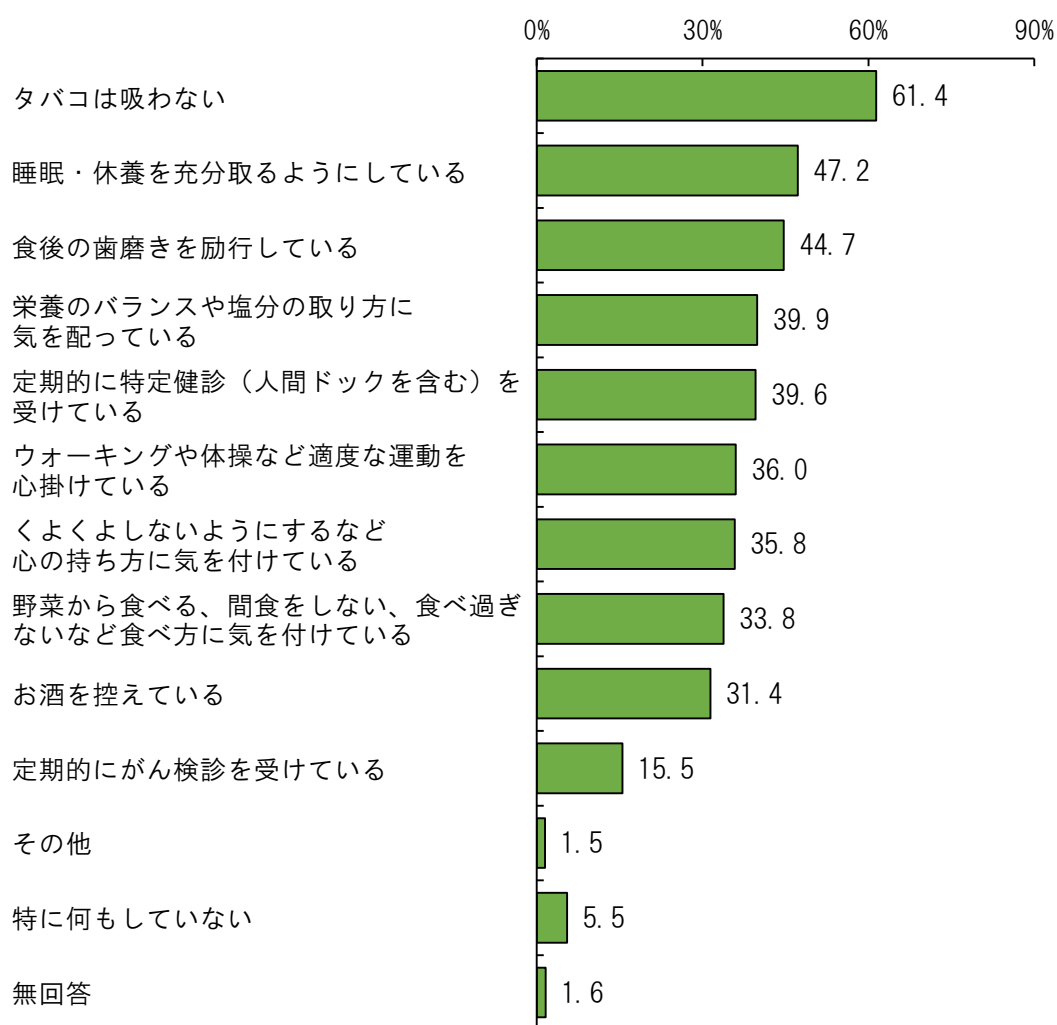
問10 あなたは、自分自身が心身共に健康だと思いますか。(○は1つ)



心身共に健康だと思うかは、「そう思う」24.7%と「どちらかといえばそう思う」46.0%を合計した『そう思う』は70.7%となりました。一方、「どちらかといえばそう思わない」17.5%と「そう思わない」9.7%を合計した『そう思わない』は27.3%となりました。

(11) 日頃健康のために心掛けていることはあるか

問 11 あなたは、日頃ご自分の健康のために、何か心掛けていることがありますか。
(あてはまるもの全てに○)

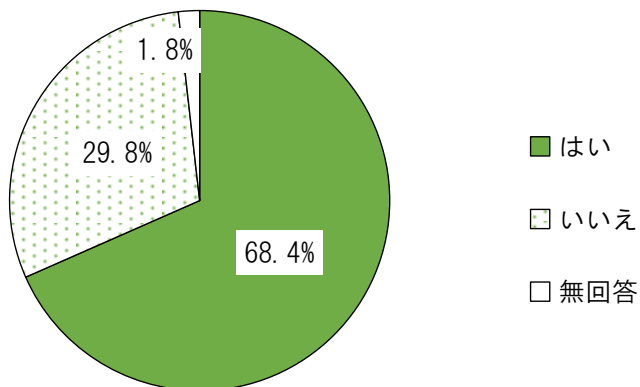


日頃健康のために心掛けていることはあるかは、「タバコは吸わない」61.4%が最も多く、以下、「睡眠・休養を充分取るようにしている」47.2%、「食後の歯磨きを励行している」44.7%などとなりました。

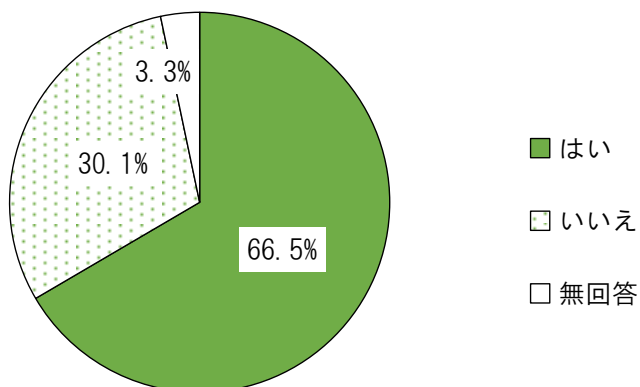
(12) かかりつけ医・かかりつけ歯科医を持っているか

問 12 あなたは、かかりつけ医やかかりつけ歯科医を持っていますか。

【かかりつけ医】（〇は1つ）



【かかりつけ歯科医】（〇は1つ）



かかりつけ医を持っているかは、「はい」68.4%、「いいえ」29.8%となりました。

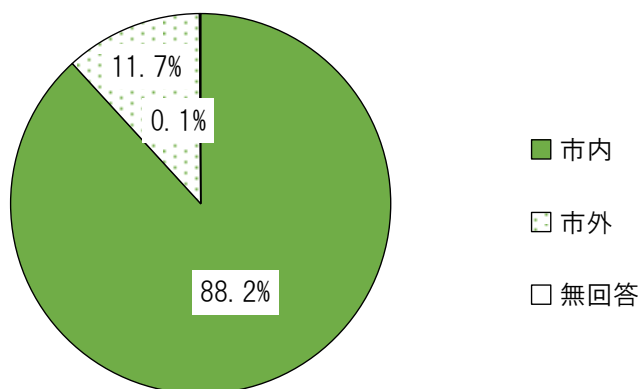
かかりつけ歯科医を持っているかは、「はい」66.5%、「いいえ」30.1%となりました。

(13) かかりつけ医・かかりつけ歯科医の所在地

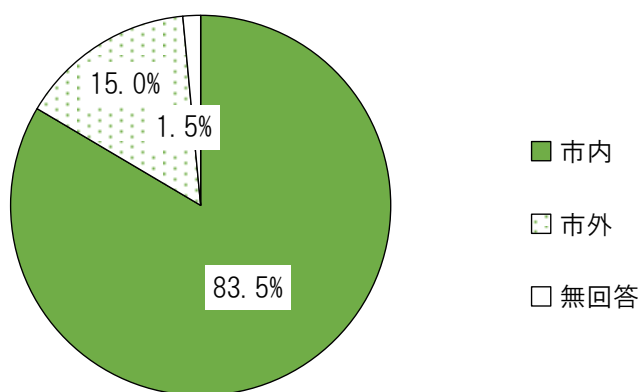
問13 【問12で「はい」と答えた方】

そのかかりつけ医やかかりつけ歯科医は市内ですか。それとも市外ですか。

【かかりつけ医】（〇は1つ）



【かかりつけ歯科医】（〇は1つ）

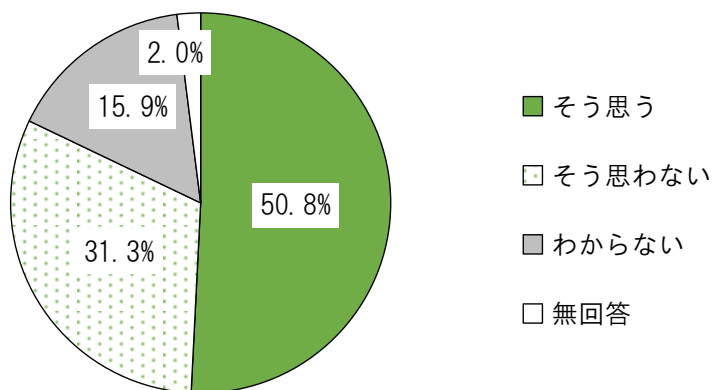


かかりつけ医の所在地は、「市内」88.2%、「市外」11.7%となりました。

かかりつけ歯科医の所在地は、「市内」83.5%、「市外」15.0%となりました。

(14) 医療機関は身近に整っていると思うか

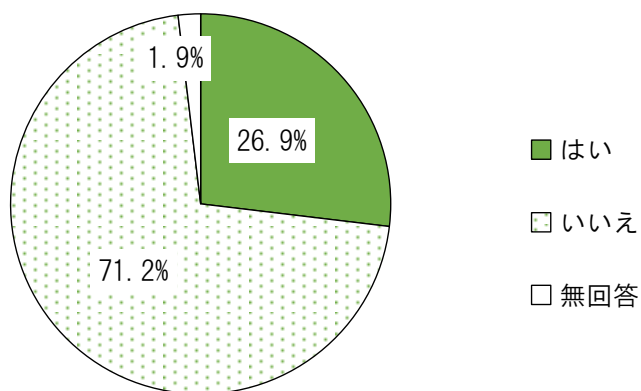
問 14 あなたは、病院や診療所等の医療機関が身近に整っていると思いますか。(○は1つ)



医療機関は身近に整っていると思うかは、「そう思う」50.8%、「そう思わない」31.3%となりました。

(15) 文化・芸術に関する活動の有無

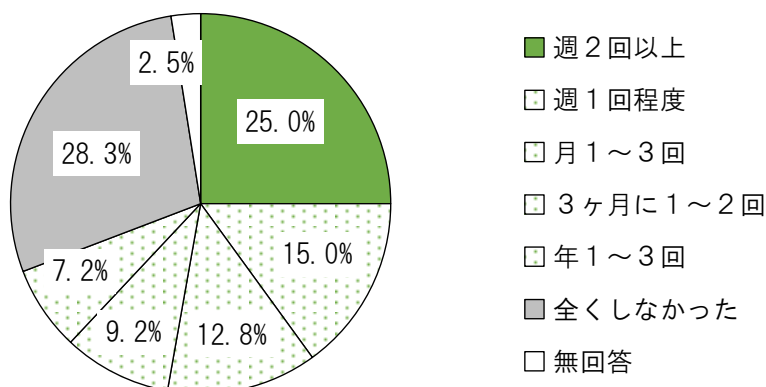
問 15 あなたは、過去1年間に文化・芸術に関する事で、鑑賞や創作・参加を通じた体験などの活動をしましたか。(○は1つ)



文化・芸術に関する活動の有無は、「はい」26.9%、「いいえ」71.2%となりました。

(16) スポーツの頻度

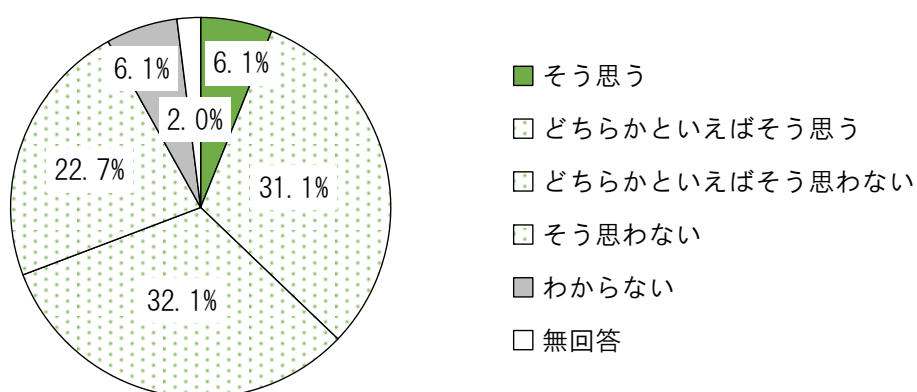
問 16 あなたは、スポーツ（軽運動を含む）を、過去1年間で平均してどのくらい行いましたか。
（○は1つ）



スポーツの頻度は、「週2回以上」25.0%、「週1回程度」15.0%、「月1～3回」12.8%、「3ヶ月に1～2回」9.2%、「年1～3回」7.2%となりました。一方、「全くしなかった」は28.3%でした。

(17) 市内の道路は徒歩や自転車で安心して快適に通行できると思うか

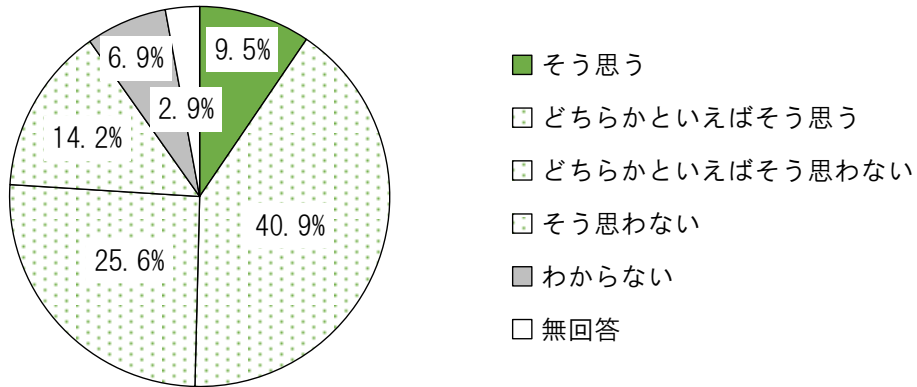
問 17 あなたは、市内の道路を徒歩や自転車で通行するときに、安心して快適に通行できると思いますか。（○は1つ）



市内の道路は徒歩や自転車で安心して快適に通行できると思うかは、「そう思う」6.1%と「どちらかといえばそう思う」31.1%を合計した『そう思う』は37.1%となりました。一方、「どちらかといえばそう思わない」32.1%と「そう思わない」22.7%を合計した『そう思わない』は54.7%となりました。

(18) 生活道路は車やバイクで円滑に通行できると思うか

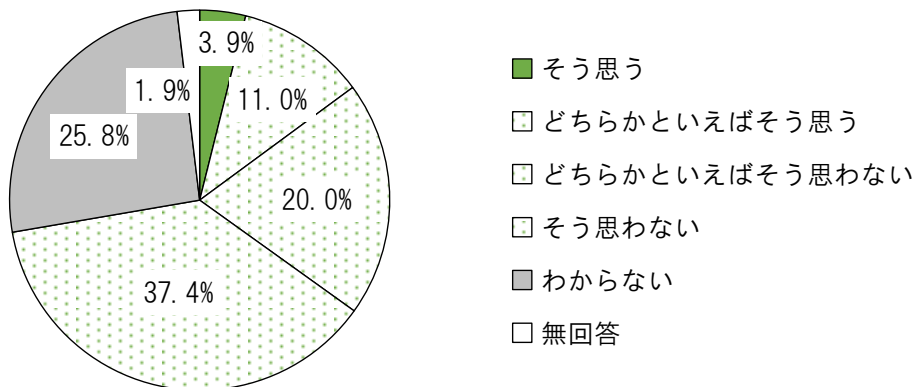
問 18 あなたは、身近な生活道路を車やバイクで移動するときに、円滑（スムーズ）に通行できると思いますか。（○は1つ）



生活道路は車やバイクで円滑に通行できると思うかは、「そう思う」9.5%と「どちらかといえばそう思う」40.9%を合計した『そう思う』は50.4%となりました。一方、「どちらかといえばそう思わない」25.6%と「そう思わない」14.2%を合計した『そう思わない』は39.8%となりました。

(19) 市内のバスは便利だと思うか

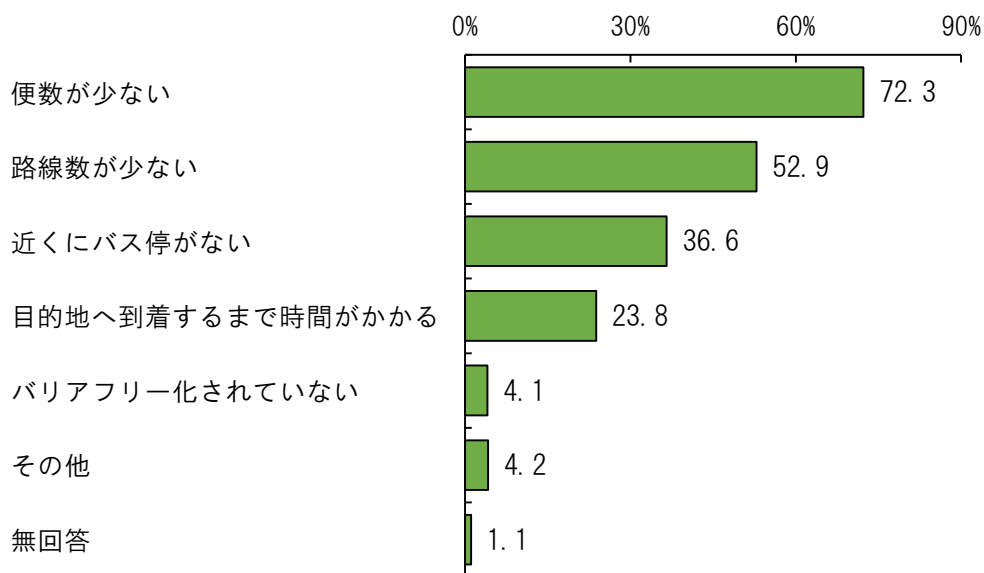
問 19 あなたは、市内のバスは利用するのに便利だと思いますか。（○は1つ）



市内のバスは便利だと思うかは、「そう思う」3.9%と「どちらかといえばそう思う」11.0%を合計した『そう思う』は15.0%となりました。一方、「どちらかといえばそう思わない」20.0%と「そう思わない」37.4%を合計した『そう思わない』は57.3%となりました。

(20) 市内のバスが便利ではないと思う理由

問 20 【問 19 で「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」と答えた方】
市内のバスが便利ではないと思う理由は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

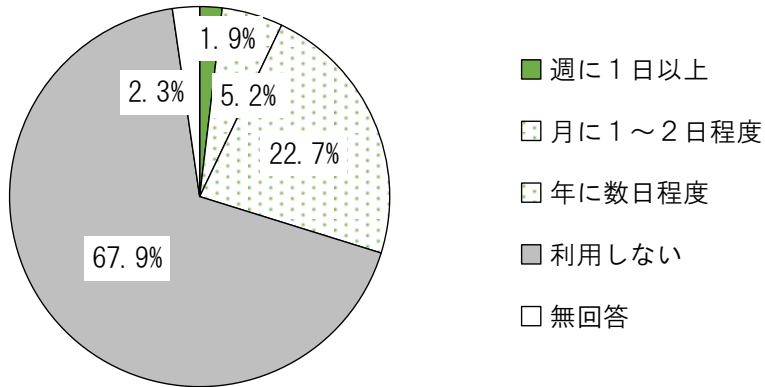


市内のバスが便利ではないと思う理由は、「便数が少ない」72.3%が最も多く、以下、「路線数が少ない」52.9%、「近くにバス停がない」36.6%などとなりました。

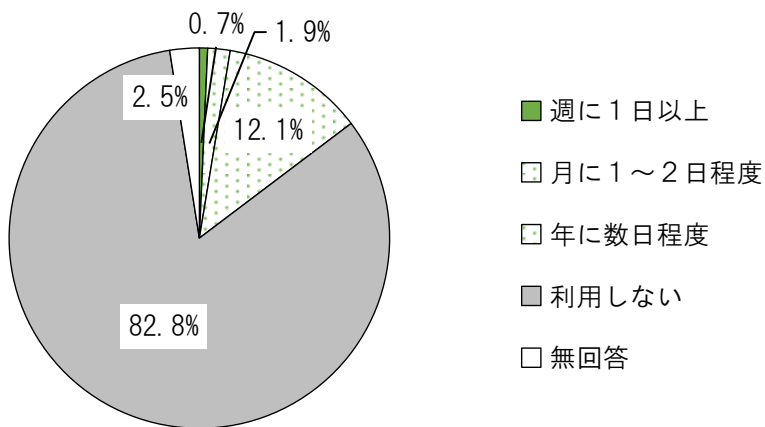
(21) 民間路線バス・自主運行バスの利用頻度

問 21 あなたは、市内のバスをどの程度利用しますか。民間路線バス、自主運行バスそれぞれでお答えください。

【民間路線バス利用状況】（○は1つ）



【自主運行バス利用状況】（○は1つ）

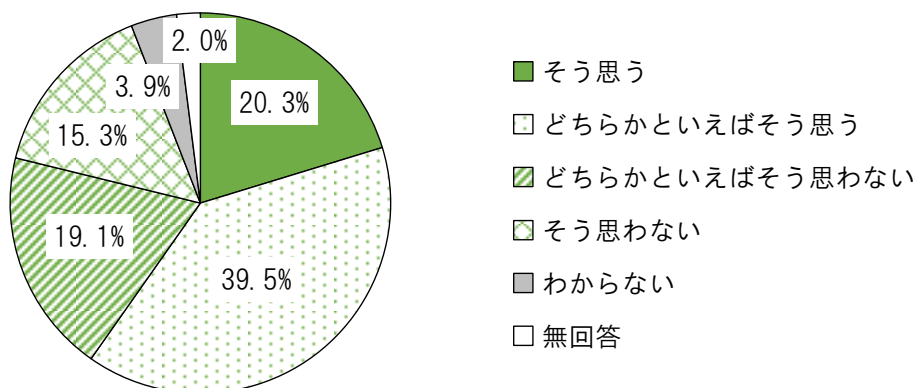


民間路線バスの利用頻度は、「週に1日以上」1.9%、「月に1～2日程度」5.2%、「年に数日程度」22.7%となりました。一方、「利用しない」は67.9%でした。

自主運行バスの利用頻度は、「週に1日以上」0.7%、「月に1～2日程度」1.9%、「年に数日程度」12.1%となりました。一方、「利用しない」は82.8%でした。

(22) 身近に花や緑が多いと思うか

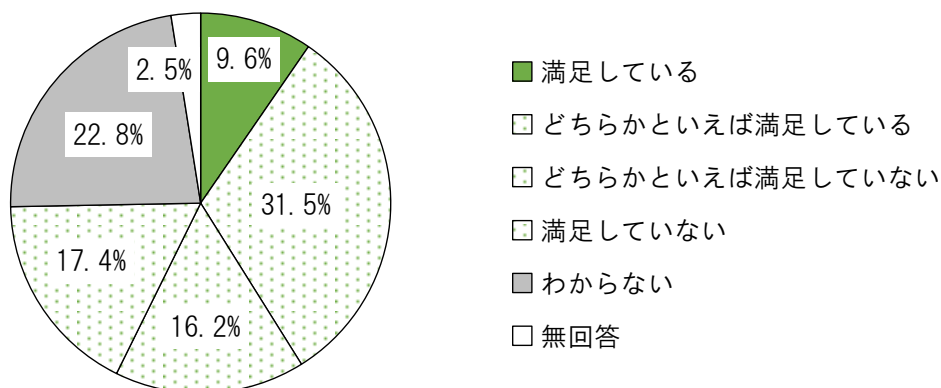
問 22 あなたの住んでいるところは、身近に花や緑が多いと思いますか。(〇は1つ)



身近に花や緑が多いと思うかは、「そう思う」20.3%と「どちらかといえばそう思う」39.5%を合計した『そう思う』は59.8%となりました。一方、「どちらかといえばそう思わない」19.1%と「そう思わない」15.3%を合計した『そう思わない』は34.3%となりました。

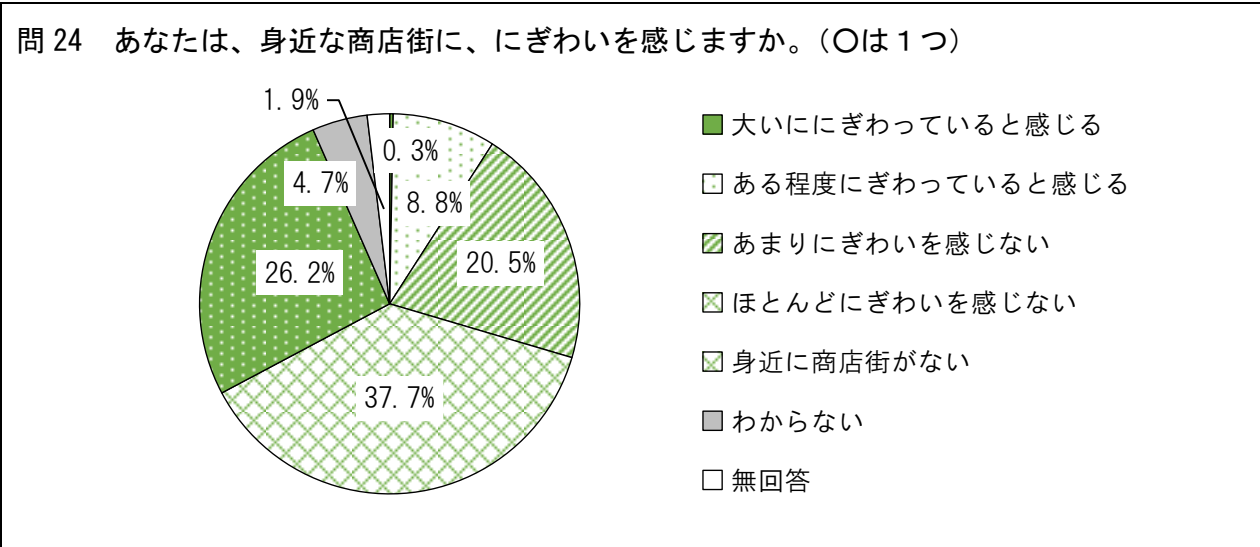
(23) 市内の公園の満足度

問 23 あなたは、市内の公園について満足していますか。(〇は1つ)



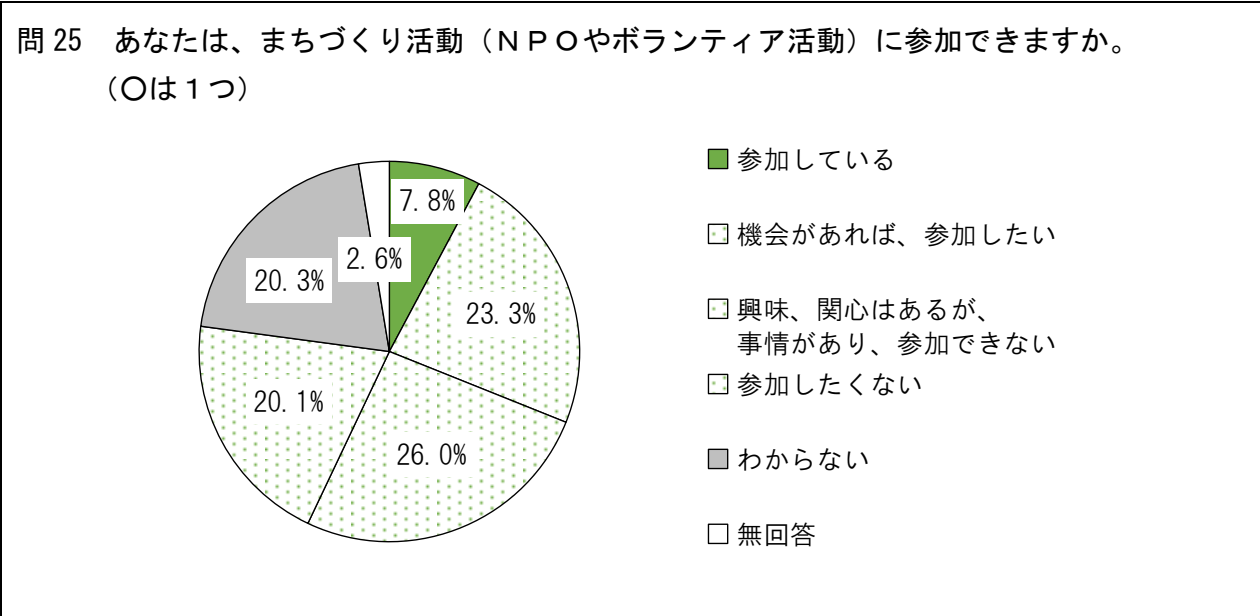
市内の公園の満足度は、「満足している」9.6%と「どちらかといえば満足している」31.5%を合計した『満足している』は41.1%となりました。一方、「どちらかといえば満足していない」16.2%と「満足していない」17.4%を合計した『満足していない』は33.6%となりました。

(24) 身近な商店街ににぎわいを感じるか



身近な商店街ににぎわいを感じるかは、「大いににぎわっていると感じる」0.3%と「ある程度にぎわっていると感じる」8.8%を合計した『にぎわっていると感じる』は9.0%となりました。一方、「あまりにぎわいを感じない」20.5%と「ほとんどにぎわいを感じない」37.7%を合計した『にぎわいを感じない』は58.2%となりました。

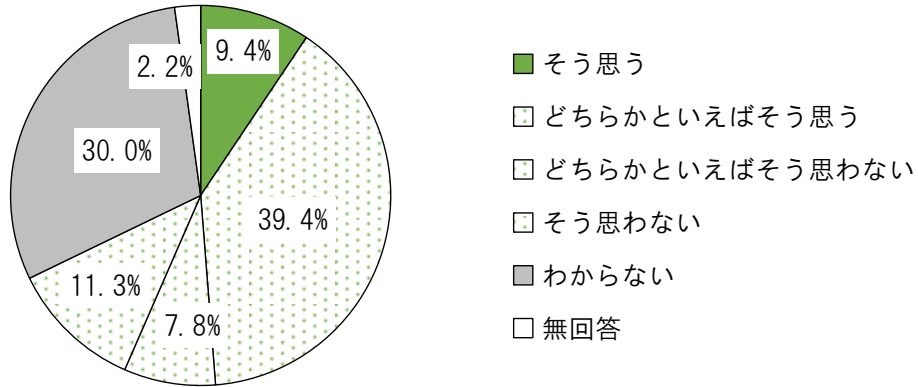
(25) まちづくり活動への参加



まちづくり活動への参加は、「参加している」7.8%と「機会があれば、参加したい」23.3%を合計した『参加している・したい』は31.0%となりました。一方、「興味、関心はあるが、事情があり、参加できない」26.0%、「参加したくない」20.1%を合計した『参加できない・したくない』は46.1%となりました。

(26) まわりに認められ尊重されていると思うか

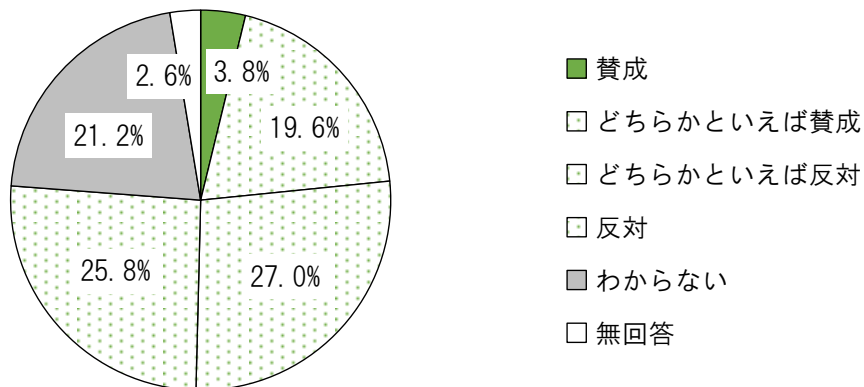
問 26 あなたは、まわりに認められ（人権が）尊重されていると思いますか。（○は1つ）



まわりに認められ尊重されていると思うかは、「そう思う」9.4%と「どちらかといえばそう思う」39.4%を合計した『そう思う』は48.7%となりました。一方、「どちらかといえばそう思わない」7.8%と「そう思わない」11.3%を合計した『そう思わない』は19.0%となりました。

(27) 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方への同調

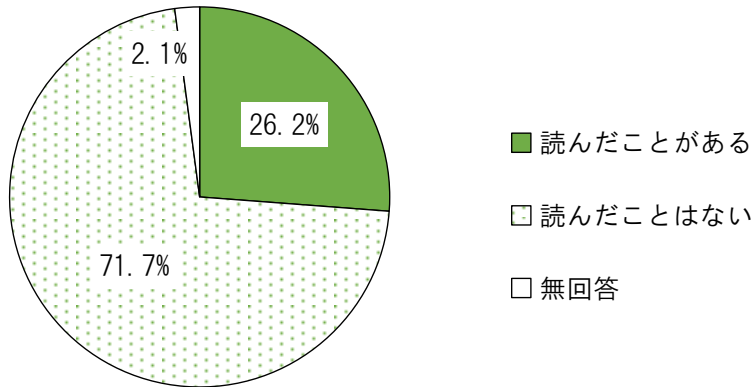
問 27 あなたは、「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方に対して、どのように考えますか。（○は1つ）



「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方への同調は、「賛成」3.8%と「どちらかといえば賛成」19.6%を合計した『賛成』は23.4%となりました。一方、「どちらかといえば反対」27.0%と「反対」25.8%を合計した『反対』は52.8%となりました。

(28) 男女共同参画情報誌Aしおかぜを読んだことがあるか

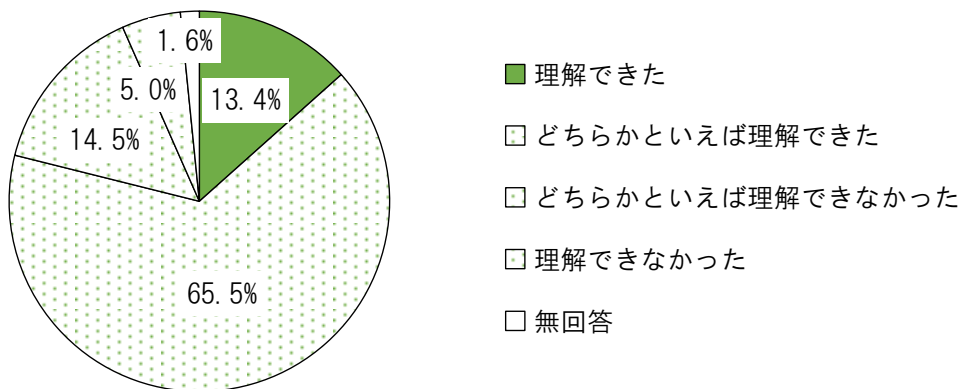
問 28 あなたは、広報やいづ（7月1日号・11月1日号）に折り込まれて配布される男女共同参画情報誌Aしおかぜを読んだことがありますか。（○は1つ）



男女共同参画情報誌Aしおかぜを読んだことがあるかは、「読んだことがある」26.2%、「読んだことはない」71.7%となりました。

(29) 男女共同参画社会の形成の必要性が理解できたか

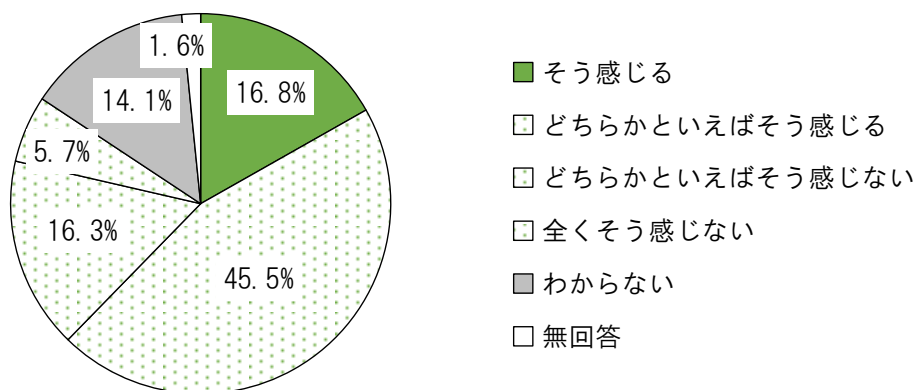
問 29 【問 28 で「1 読んだことがある」と答えた方】
男女共同参画社会を形成していくことの必要性が理解できましたか。（○は1つ）



男女共同参画情報誌Aしおかぜを読んで、男女共同参画社会の形成の必要性が理解できたかは、「理解できた」13.4%と「どちらかといえば理解できた」65.5%を合計した『理解できた』は78.9%となりました。一方、「どちらかといえば理解できなかった」14.5%と「理解できなかった」5.0%を合計した『理解できなかった』は19.5%となりました。

(30) 焼津市は防災・減災のまちづくりに取り組んでいると感じるか

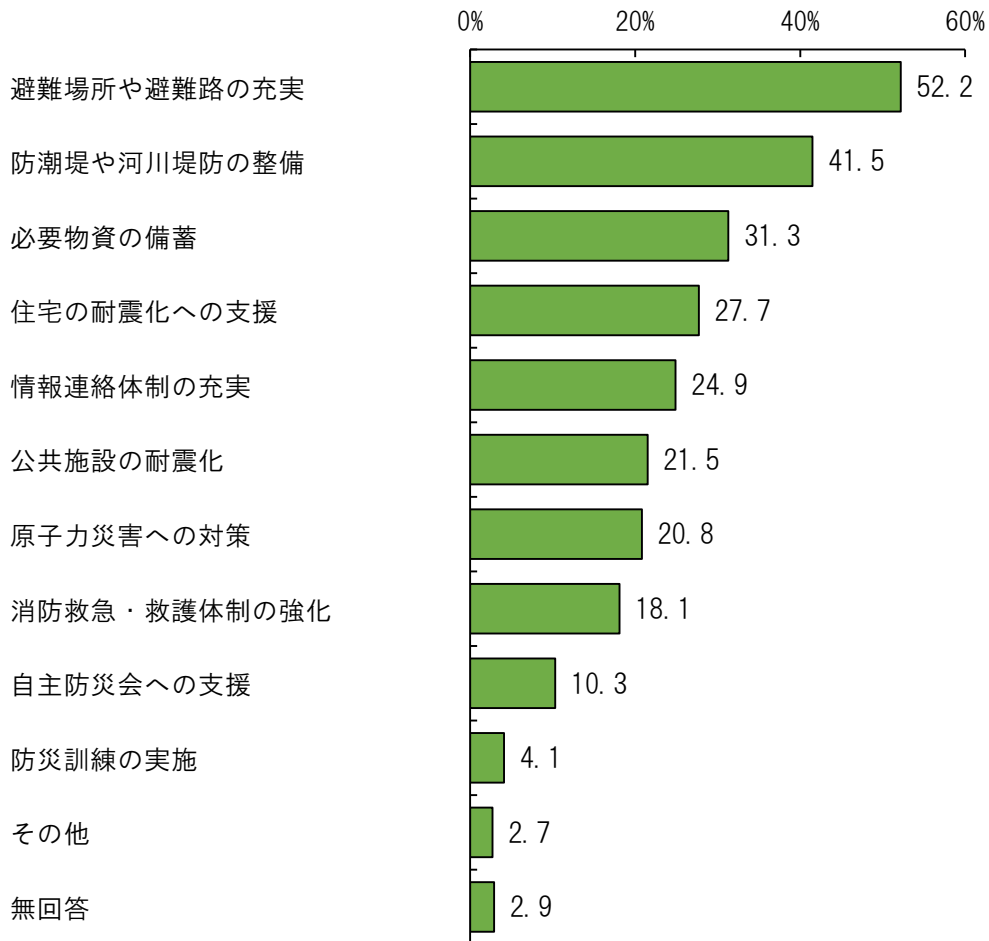
問 30 あなたは、焼津市が防災・減災のまちづくりに取り組んでいると感じていますか。
(○は1つ)



焼津市は防災・減災のまちづくりに取り組んでいると感じるかは、「そう感じる」16.8%と「どちらかといえばそう感じる」45.5%を合計した『そう感じる』は62.3%となりました。一方、「どちらかといえばそう感じない」16.3%と「全くそう感じない」5.7%を合計した『そう感じない』は22.0%となりました。

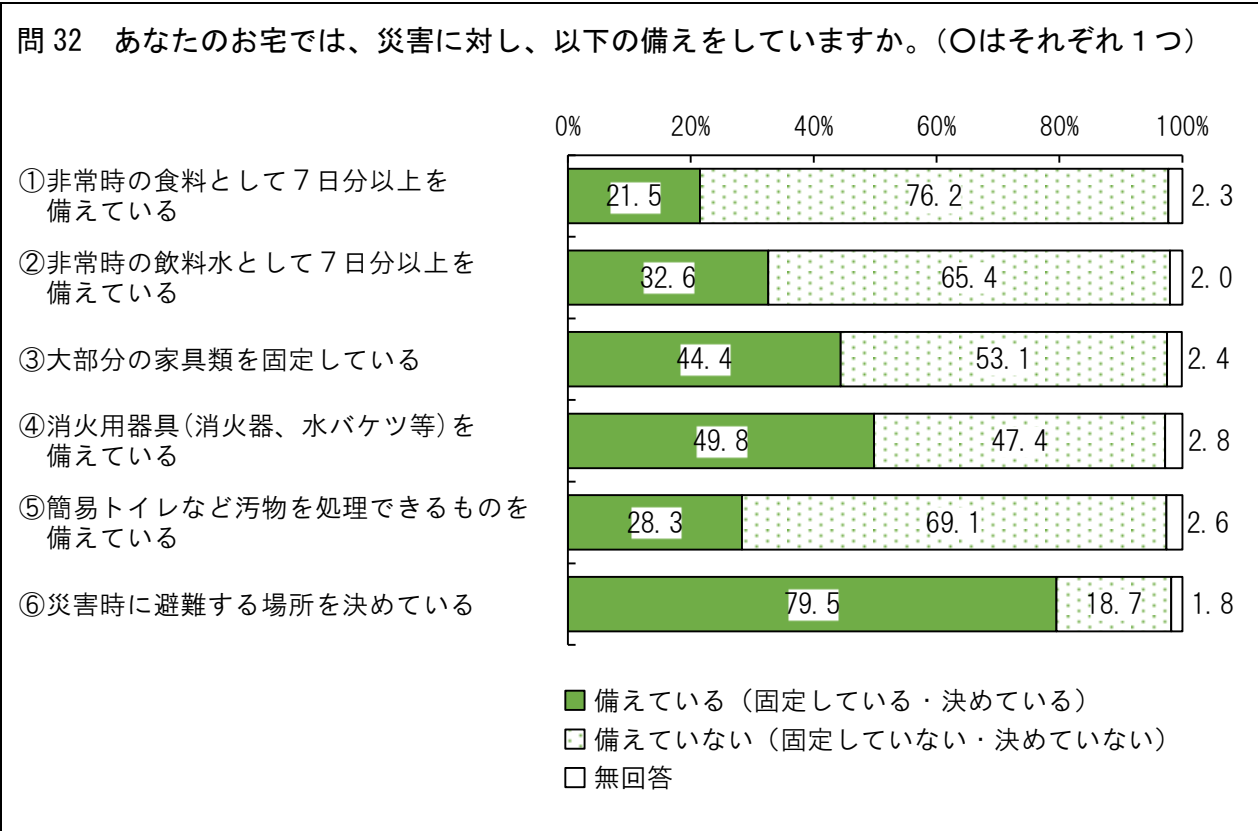
(31) 防災・減災のまちづくりのために市が重点的に取り組むべきこと

問 31 あなたは、防災・減災のまちづくりをしていくために、市が今後重点的に取り組んでいくべきだと思うことはありますか。(〇は3つまで)



防災・減災のまちづくりのために市が重点的に取り組むべきことは、「避難場所や避難路の充実」52.2%が最も多く、以下、「防潮堤や河川堤防の整備」41.5%、「必要物資の備蓄」31.3%、「住宅の耐震化への支援」27.7%などとなりました。

(32) 災害に対して備えていること



災害に対して備えていることで、「備えている (固定している・決めている)」が多かった項目は、“⑥災害時に避難する場所を決めている” 79.5%、“④消火用器具 (消火器、水バケツ等) を備えている” 49.8%などとなりました。一方、「備えていない (固定していない・決めていない)」が多かった項目は、“①非常時の食料として7日分以上を備えている” 76.2%、“⑤簡易トイレなど汚物を処理できるものを備えている” 69.1%、“②非常時の飲料水として7日分以上を備えている” 65.4%などとなりました。